

# 恵の家通信 2021年11・12月号

## コロナが風邪と同じようなモノに変化したことに期待しています

今季の冬にはコロナの第6波が確実に来る。という報道が多かったので、オミクロン株の出現には「ああ、またか…」と落ち込んだ方が多いと思います。オミクロン株発見後、感染者の状態は軽度で済んでいる方が多いようです。各種報道の中で「コロナもただの風邪と同じ」と言っている人がいるので、是非そうであって欲しいと願っています。飲み薬も開発されたそうですが、ワクチンにしても本当に大丈夫なのだろうか？と不安な面も多いですが、本当に激動の2年間を過ごして疲れ切ってしまったのでそろそろ落ち着いてもらいたいものです。



## 近所を散歩

写真は10月の写真ですが、11月も日中は暖かい日が多く、外の風がとても気持ちよかったです。日向ぼっこをしたり散歩するには丁度良い陽気でした。

## 里芋の皮むき

「ご飯の支度はさんざやってきたからもういいよ。」と断る方もいらっしゃいますが、皆さん包丁の使い方は職員より上手で里芋のような滑りやすい食材でも上手に皮むきをしてくれました。



## 風船バレー

小規模多機能ホームでは風船バレーやボール投げをすることがあるのですが、普段大人しい方が腕をフルスイングしたり力強くボールを投げたり、違う一面が見られ、驚きの声や笑い声が響きます。

## お誕生会の 手作りケーキ

数年前から誕生日会のケーキを職員が手作りをしています。今ではスポンジもしっかり柔らかく焼けて、クリームのコロケーションやフルーツの盛り付けも上手になっています。利用者さんはとても喜んでくれます。また、誕生日会の日が公休の職員はとても残念がっています。



10月のケーキ



11月のケーキ